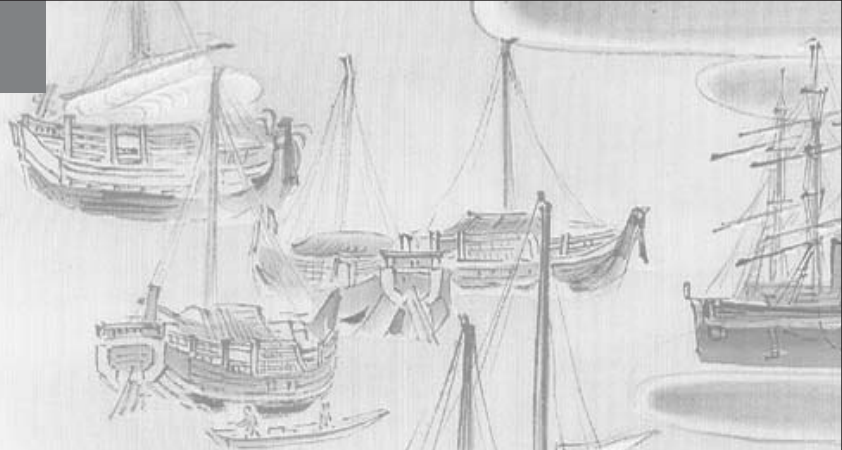


絵図が語る みなと新潟



■開催趣旨

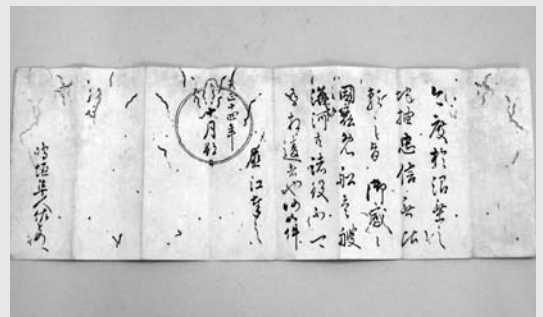
江戸時代以前、船は棧橋や岸壁などの施設だけでなく、入江や海岸、河口、川岸など自然の地形を生かして碇泊しました。なかでも大河川の河口は重要な「みなと」で、新潟や沼垂の「みなと」は信濃川・阿賀野川の河口でした。そのため、この「みなと」は、二つの大河の流路や流量の変化によって大きな影響を受け、その姿を変えてきました。今回の

企画展では、大型絵図を中心に展示して「みなと」の変遷を紹介します。

展示する絵図は、江戸時代から新潟町・沼垂町の人々が重要な資料として保管してきたものです。「みなと」に関わる絵図を大切に守り伝えてきた人々にも思いをめぐらせながら、開港140周年を迎えた湊町新潟の歴史を再発見していただきたいと思います。

■主な展示内容と資料

- 川と海の湊町……「越後国郡絵図」（慶長～元和年間頃）
- 三ヶ津の時代……戦国期の新潟、直江兼続関係資料
- 新潟と沼垂……新潟市指定文化財 松平忠輝関係・堀直寄文書
- みなとのかたち
 - (1) 沼垂町の移転過程……延宝八年新潟町・沼垂町論所絵図
 - (2) 湊訴訟と新潟・沼垂……元禄十二年干上地御裁許絵図写並びに裏書
 - (3) 抜けちゃった阿賀野川と新潟湊……享保年中紫雲寺潟干拓絵図複製（新潟県立歴史博物館所蔵）
 - (4) 流作場の開発……天保九年流作場付寄嶋絵図写
- 開港場新潟への道のり……近世新潟町遺跡発掘品（新潟県埋蔵文化財調査事業団所蔵）
明治三年「ILE SADO ET CANAL DE NIIGATA」
- 近代的港湾都市新潟へ……昭和六年新潟港全図（新潟市歴史文化課所蔵）



「天正十四年上杉景勝朱印状（直江兼統奉書）写」

■関連企画

- ① 展示解説会 担当:当館学芸員 長谷川 伸
【期日】9月21日(日)・10月5日(日)・13日(月・祝)
26日(日)・11月3日(月・祝) ●14:00～(40分程度)
※申込み不要ですが、特別展観覧券が必要です
- ② 特別展講演会
「近世絵図史料の魅力—紫雲寺潟絵図と松ヶ崎堀割」
【講演】国立歴史民俗博物館歴史研究部教授 久留島 浩 氏
【期日】10月12日(日) ●13:30～15:30
【会場】本館2階セミナー室
【定員】80名
【参加費】100円(資料代)
※申込み締め切り…10月3日(金) 必着

- ③ 大型絵図ワークショップ「絵図を読み解こう—新潟湊のなりたちとかたち」
担当:日本学術振興会特別研究員 西村 慎太郎氏 当館学芸員 長谷川 伸
一橋大学大学院生 小酒井 大悟氏
※実際に大型絵図を目の前にしながら、調査に携わった研究者とともに、絵図資料の特徴や内容を解説し、研究的な視点から絵図を楽しみます。
【期日】10月25日(土) ●14:00～15:30
【会場】本館2階セミナー室 【定員】15名程度 【参加費】100円(資料代)
※申込み締め切り…10月17日(金) 必着
- ④ 古文書講座+詳細展示解説会 担当:当館学芸員 長谷川 伸
【期日】(1)10月4日(土) ●14:00～16:00 沼垂町の移転と湊訴訟
(2)11月2日(日) ●14:00～16:00 「流作場」の形成過程
※展示のテーマに即した古文書講座の終了後、詳細展示解説会を行います。
【会場】本館2階セミナー室 【定員】40名程度
【参加費】500円(資料代・観覧券を含む)
※申込み締め切り…(1)9月26日(金) 必着 (2)10月24日(金) 必着

申し込みは「往復ハガキ」又は「電子メール」に ①氏名②住所③連絡先電話番号④参加希望する関連企画名 を記入して博物館まで。(応募者多数の場合は抽選となります。ご了承下さい。)

INFORMATION

■観覧料(常設展示観覧料を含む)

	一般	団体(20名以上)
大人	700円	560円
大学生・高校生	500円	400円
中学生・小学生(平日)	300円	240円

■中学生・小学生は、土・日・祝日の観覧料が無料になります。

■開館時間：9:30～18:00(9月)、9:30～17:00(10、11月)
(観覧券の販売は閉館30分前まで)

■休館日：9/22(月)・24(水)・29(月)、
10/6(月)・14(火)・20(月)・27(月)

■交通案内

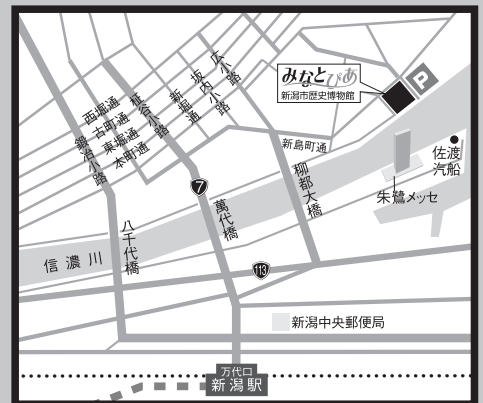
□新潟駅より：

新潟市観光循環バス(犬夜叉号)で
15分「歴史博物館前」バス停下車すぐ
新潟交通「昭和大橋・入船営業所」行き
バスで25分「歴史博物館前」バス停
下車すぐ

□車で：

新潟バイパス紫竹山ICより約15分
(駐車場:73台収容可能)

□信濃川ウォーターシャトルが敷地脇より発着



〒951-8013 新潟市中央区柳島町2-10
Tel:025-225-6111 Fax:025-225-6130
URL <http://www.nchm.jp>
E-mail:museum@nchm.jp